



IBM i 資産を活かす、 次世代業務システム構築の新提案

IBM i 資産を未来へつなぐ — Magicで実現する統合・自動化・革新

マジックソフトウェア・ジャパン株式会社
首都圏営業部

November 2025

アジェンダ

1

イントロダクション

– IBM i資産の強みと課題

2

Magic xpa

– ローコード開発のメリット、IBM iとの親和性

3

Magic xpi

– エコシステム統合、リアルタイムの価値

4

導入・連携事例

– IBM i × Magic事例

5

クロージング

– 今後のロードマップ

6

Appendix

– 技術情報サイト
– Magicユーザフォーラム
– 無償オンラインハンズオンセミナー
– 無償体験版
– Magic導入実績
– 価格



会社紹介

Magic Software Enterprises



設立 1983(Asseco Group)
NASDAQ MGIC(1991)
売上高 6億2,000万ドル(2025年度予想)
※前年度より12.2%+予想

グローバル支社 24
従業員数 3,600+
導入国数 50+

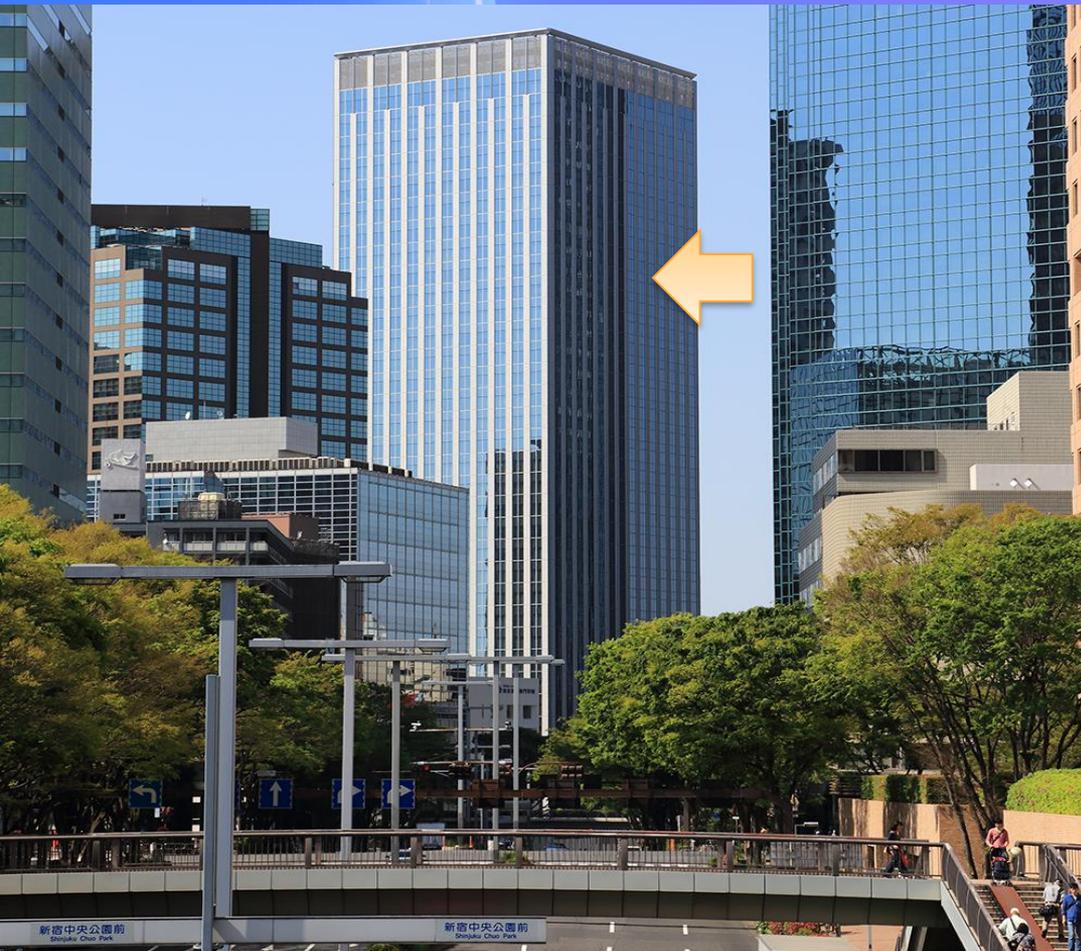


Worldwide Offices



- North America
- Europe & UK
- South Africa
- Israel
- India
- Russian
- Japan

マジックソフトウェア・ジャパン株式会社



所在地 : 東京都新宿区北新宿二丁目21番1号
新宿フロントタワー24階

パートナー : 800社(300種以上のパッケージソフトウェア)

ユーザー : 45,000社以上

営業拠点 : 9拠点

札幌、仙台、東京、信越、名古屋、大阪、岡山、広島、福岡

事業内容 : ローコード開発ツールおよびデータ連携ツールの
販売、サポート、トレーニング、コンサルティング

ローコード開発ツール

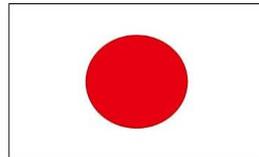


Magic[®] xpa

データ連携ツール



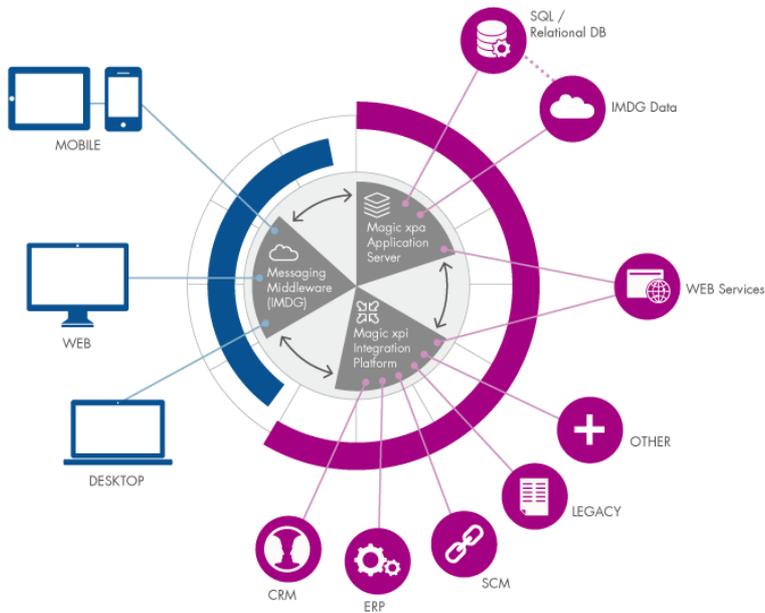
Magic[®] xpi



Magic 製品

ローコード開発ツール

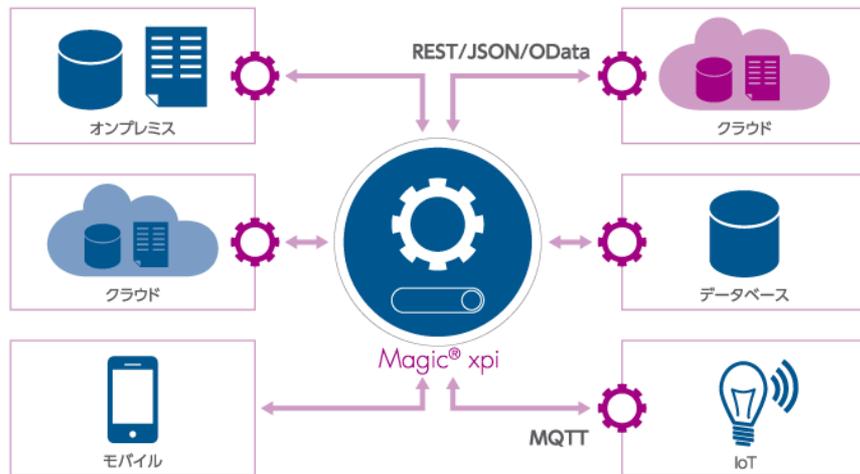
MAGIC → Magic[®] xpa



言語の2～10倍の開発効率
マルチデバイス/マルチDB対応

データ連携ツール

Magic[®] xpi



ドラッグ&ドロップでデータ連携
業務プロセスを自動化

Magicは xpaで「つくり」 Magic xpiで「つなぐ」

Magic[®] xpa

ローコード開発



ローコード
実行エンジン型
ライセンス
9年連続トップシェア

Magic[®] xpi

オンプレ
クラウド連携

Magic[®] xpi
Cloud Gateway

多種多様なデータや
システムを
ノンコードで「つなぐ」

ITトレンド年間ランキング2024（開発ツール/EAI）



ITトレンド年間ランキング2024 開発ツール

2024年、ITトレンドでユーザーから最もお問い合わせが多かった製品を発表する「ITトレンド年間ランキング」。ITトレンドユーザーに最も支持されたIT製品はどの製品か？各カテゴリー毎に紹介します。
※ランキング結果は2024年1月1日～11月30日までの期間の資料請求数をもとに集計しています。



ITトレンド年間ランキング2024 EAIツール

2024年、ITトレンドでユーザーから最もお問い合わせが多かった製品を発表する「ITトレンド年間ランキング」。ITトレンドユーザーに最も支持されたIT製品はどの製品か？各カテゴリー毎に紹介します。
※ランキング結果は2024年1月1日～11月30日までの期間の資料請求数をもとに集計しています。

年間ランキング

最新ランキングを見る

全ての製品を見る

年間ランキング

最新ランキングを見る

全ての製品を見る



ITトレンド年間ランキング 開発ツール

第1位



ローコード開発プラットフォーム

Magic xpa Application Platform

- ✓【クロスプラットフォーム】ワンソース・マルチデバイス
- ✓基幹業務システムの運用基盤としてグローバルで35年の実績
- ✓【超高速開発！】CやJavaの10倍の開発生産性

マジックソフトウェア・ジャパン株式会社

📌リストに追加

提供形態	対象従業員規模
オンプレミス クラウド パッケージソフト	全ての規模に対応



ITトレンド年間ランキング EAI

第1位



3つのアクションでシステム連携

Magic xpi Integration Platform

- ✓ノンコーディングでシステム連携が可能
- ✓66種・500機能以上の豊富なアダプター群によるリアルタイム連携
- ✓インメモリー・データグリッド技術で拡張性と冗長性を実現

マジックソフトウェア・ジャパン株式会社

📌リストに追加

提供形態	対象従業員規模
オンプレミス パッケージソフト	全ての規模に対応

パッケージ.comと市場占有率の高い業種

Magicで開発されたパッケージソフトが集結

<https://packagesoft.magicsoftware.com/>



他のローコード開発ツールとの大きな違い
高い完成度を求められる“パッケージ製品”をいち早く開発できる

対象業種 流通・卸・販売	対象業種 製造業	対象業種 運輸業・物流業	対象業種 金融業
対象業種 全業種	対象業種 サービス業	対象業種 農林・畜産業	対象業種 医療・福祉
対象業種 建設・不動産	対象業種 その他		



Magic xpaで作成されたカラオケ店向けPOSシステムをはじめ、TAXI業界、消防署向け、出版業向け導入実績では市場の占有率の高い業種になります。

イントロダクション

—IBM I 資産の現状と課題

IBM
AS/400



IBM i 資産の強みと課題

	①信頼性・安定性	②運用効率	③ビジネス継続性
強み	<ul style="list-style-type: none">・高い可用性と堅牢なセキュリティ	<ul style="list-style-type: none">・一元管理による低運用コスト	<ul style="list-style-type: none">・長期利用による業務適合性と安定稼働
課題	<ul style="list-style-type: none">・モダナイゼーションの遅れ・最新技術との統合	<ul style="list-style-type: none">・スキル人材不足・属人化リスク	<ul style="list-style-type: none">・クラウドやAPI連携などの新しい要件への対応力不足

長年の実績と障害発生率の低さ、24時間365日の安定稼働が可能であり、OSレベルで統合された堅牢なセキュリティを持っています。

一方でレガシーUIや古い開発言語に依存しており、モダナイゼーションの遅れや外部API連携やクラウドサービスとの接続が標準では貧弱です。またIBM i技術者の減少が続いており、保守や改修において属人化しやすいという課題があります。

OS、データベース、セキュリティが統合されており、複雑な構成管理が不要で運用負荷が低いです。障害が少なく、長期稼働が可能のため、トラブル対応や再起動の手間が少ない。

一方で特有の運用ノウハウに依存し、属人化のリスクが大きい。

数十年にわたり企業の基幹業務を支えており、業務プロセスに深く適合しています。障害が少なく、長期間の連続稼働が可能のため、業務停止リスクが低い。

一方でクラウド、モバイル、API連携など、現代のビジネス要件に迅速対応するのが難しく将来的な保守・改修の継続性に不安が残る。

Magic xpa

—ローコード開発のメリット、IBM iとの親和性



Magic[®] xpa

Magic[®] xpa

基幹システム基盤として35年の実績

国内45,000社以上に導入

300種以上のパッケージソフト開発基盤

国内800社以上の開発パートナーコミュニティ

Javaの3倍、.NETの2倍の開発生産性

iOS、Android（HTも含む）アプリを同時開発



Magic xpaの特徴

1

すぐにプロトタイプを作成できるから
「現場起点」の開発が可能



2

継承・自動変更機能
一か所の変更がアプリ全体に反映



顧客コード	会社名
AB0001111	〇〇株式会社

3

再利用可能な共通項目・共通部品により
開発効率が向上

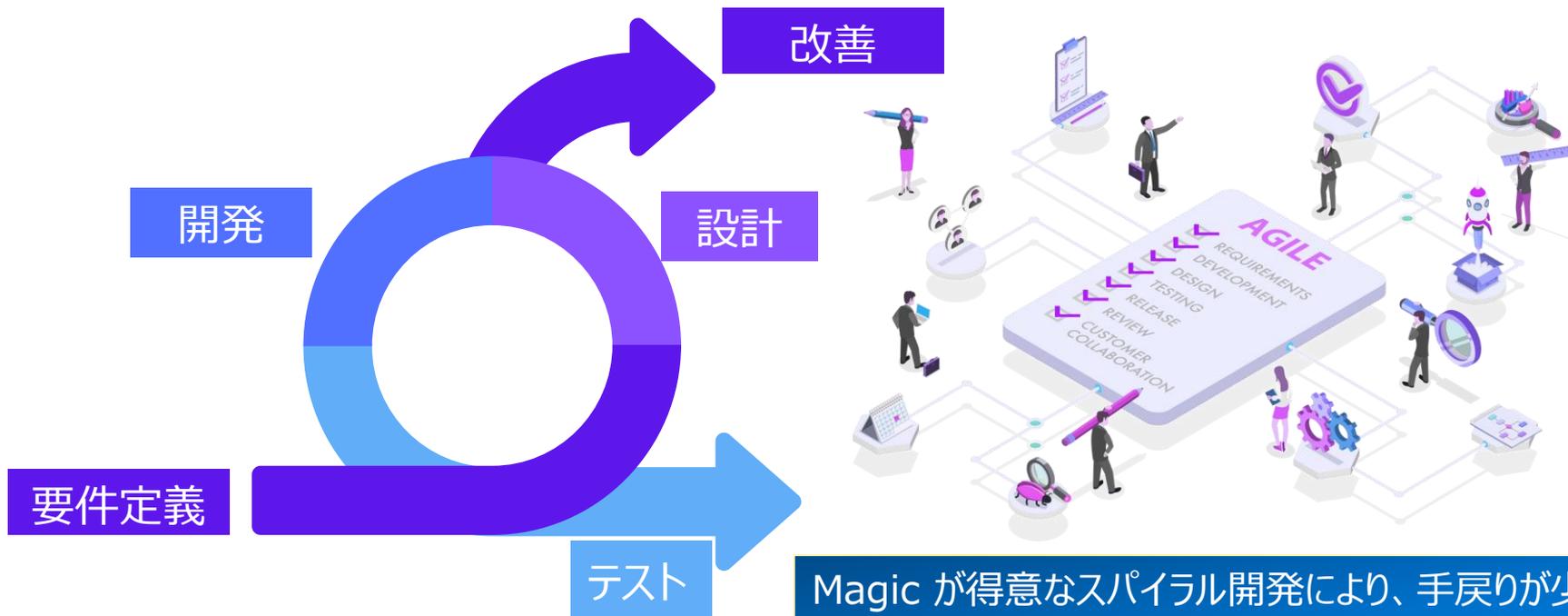


4

クラサバ・Web・RIA3種類の
アプリケーションを構築可能
ハンディターミナルなどのモバイルアプリにも

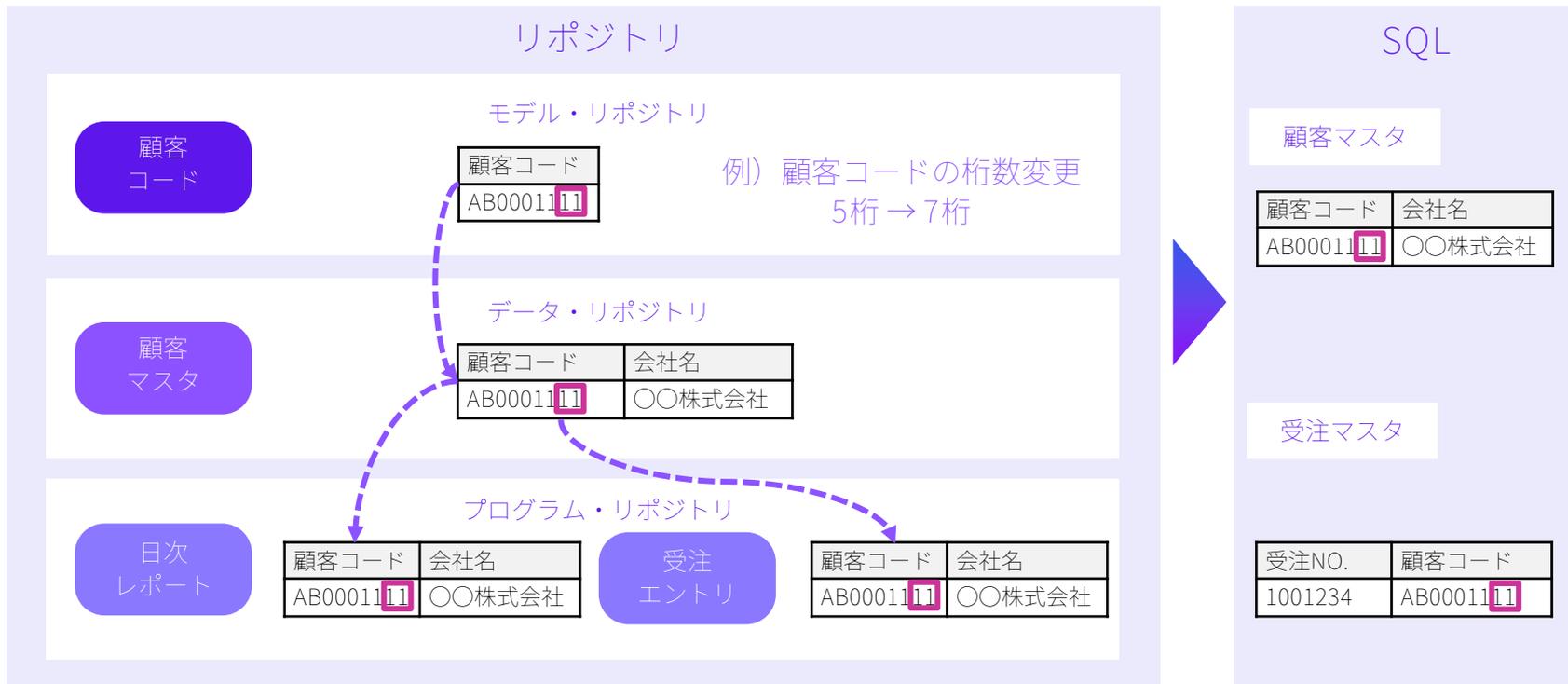


スパイラル開発



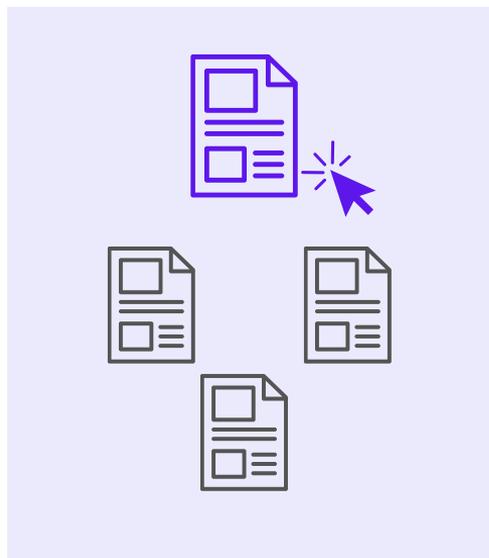
Magic が得意なスパイラル開発により、手戻りが少なく、常にイメージを確認しながら、失敗の少ないプロジェクト運営が可能です。

継承・自動変更機能



再利用可能な共通項目・共通部品

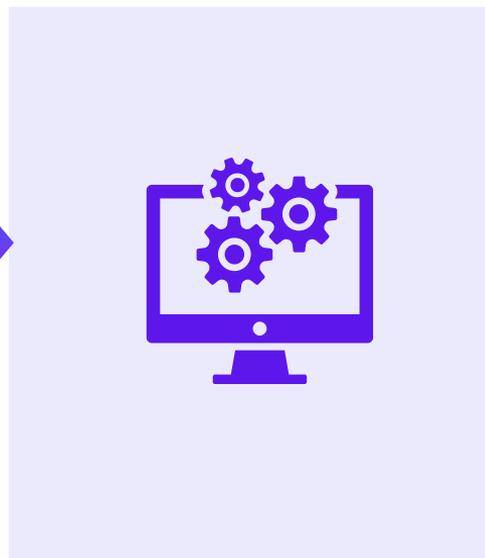
ローコード開発手順のイメージ



テンプレートの選択

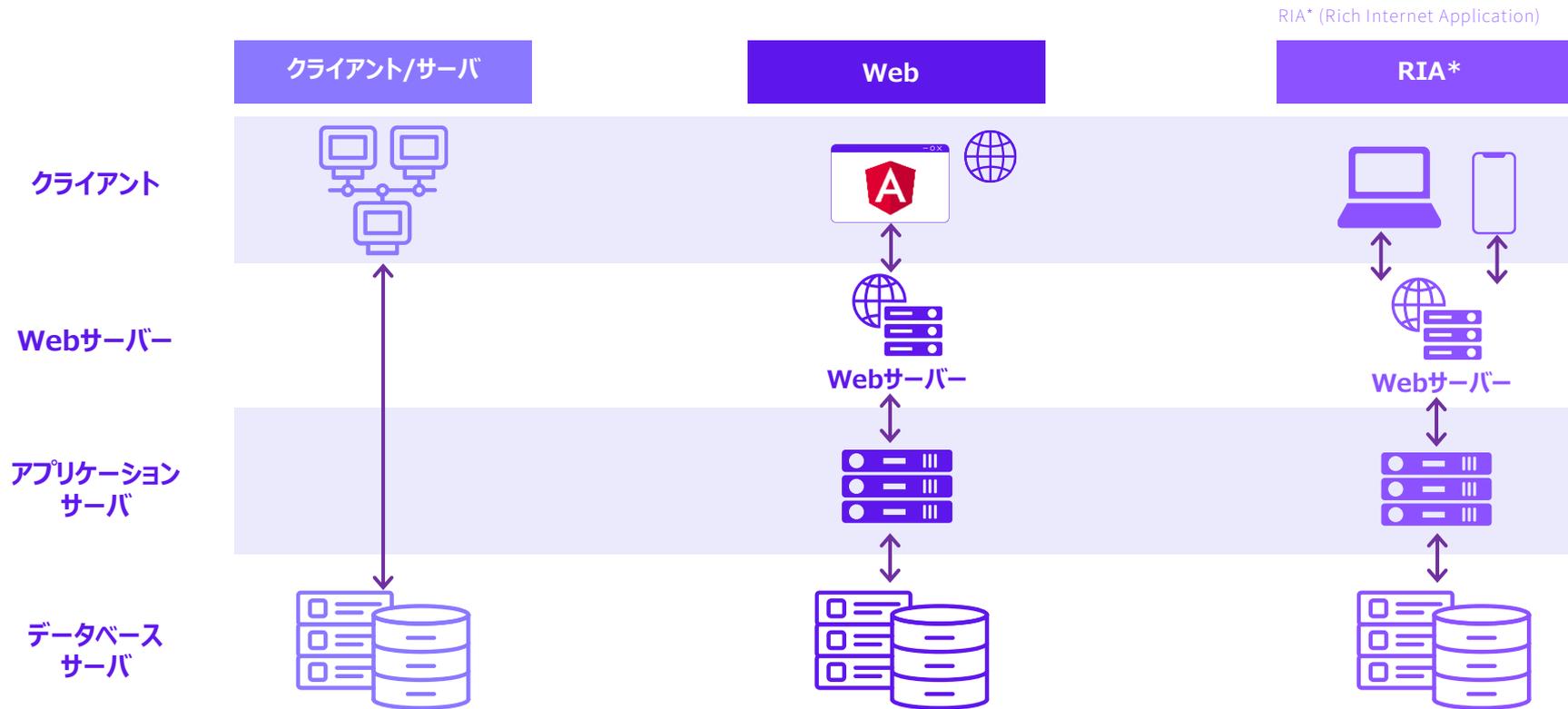


共通部品・機能を設計・選択



必要に応じてカスタマイズ

3種類のアプリケーションを構築可能



AI-OCR×Magicで 15,000SKU 受注作業時間半減

Before

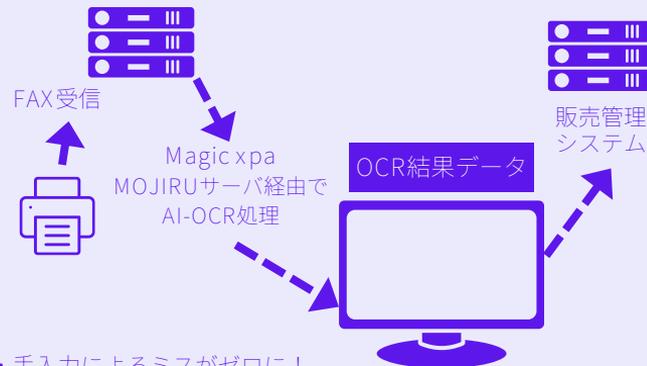
FAX注文を
モニター2台並べて手入力



- ・システムへ手入力 (12名×5時間)
- ・印刷して再チェック (10名×3時間)

After

AI-OCRと連携して自動入力
画面確認と修正のみ



- ・手入力によるミスがゼロに！
- ・入力時間がなくなり、確認と修正作業のみ

HTモバイルテンプレート



✓ カシオ **CASIO**

✓ キーエンス **KEYENCE**

✓ ZEBRA **ZEBRA**

✓ デンソーウェーブ **DENSO**
DENSO WAVE

✓ ポイントモバイルジャパン (予定)

POINT *Mobile*

IBM i (AS/400) への対応

Magic xpaのオープンな開発環境は、そのままIBM i (AS/400) にも対応可能です。DB2/400へアクセス、既存のRPG、CL等のプログラムをMagicから呼び出すことができ、容易に5250環境からモダナイズすることが可能です。

ハンディターミナル



三 おしえてスマホ

2025/03/30 3,458,920
2025/03 29,854,060

本日実績

コメント 2件 ステージ変更 2件

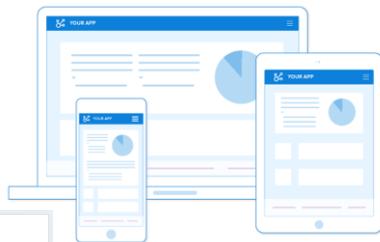
詳細 詳細

活動記録入力 活動記録照会

顧客情報 活動分析

活動記録照会個人

スマートフォン



売上伝票 修正 伝票複写 赤伝発行

売上番号 21000012 受注番号 見積番号

*納期日 2022/03/04 売上日 2022/03/04

得意先 00001 東京新信商事株式会社

取引区分 1 掛売上 単価種類 上代

請求締切 1 今回 未請求 消込状況 未消込

税税率 1 外税(伝票毎) 納入先

担当番 001 高田 真二 摘要

No	区分	商品コード	商品名	型番	単位	入数	単価	納入数量	原単価/相場	金額	課税区分/備考	受注/原簿	倉庫
1	1	10000002	ABC-DEF-0002	個	1	2,356	1	3,338	3,338	11 課税	21000006	0001	東京倉庫
			中華鍋									0004	横浜倉庫
2	1	Z-SOSHINA	SOSHINA	個	1	600	1	1,500	1,500	11 課税	21000006	0001	東京倉庫
			商品名										
3	1	SH00004	商品名商品名商品名	4	1	1,200	3	1,200	3,600	11 課税	21000006	0001	東京倉庫
4	1	10000011	ABC-DEF-0011	個	1	1,600	1	1,600	1,600	30 課税(軽)	21000006	0001	東京倉庫
			土鍋										

総利合計 7,482 販利率 54.9% 税抜合計 13,638 消費税 1,259 伝票合計 14,897

F1 急凍中止 F2 変更取消 F3 行削除 F4 行挿入 F5 検索 F6 得意情報 F7 商品情報 F8 伝票印刷 F9 終了 F10伝票削除 F11 明細入

ブラウザアプリ



IBMiインターフェース

DB2/400 2種類のアクセス方式のサポート

- ・システムファイルアクセス方式（物理ファイル、論理ファイル）
- ・SQLアクセス

既存資産の再利用

- ・MagicからCL、RPGなどの既存プログラムの呼出しが可能
- ・IBMiの各種コマンド実行を標準サポート

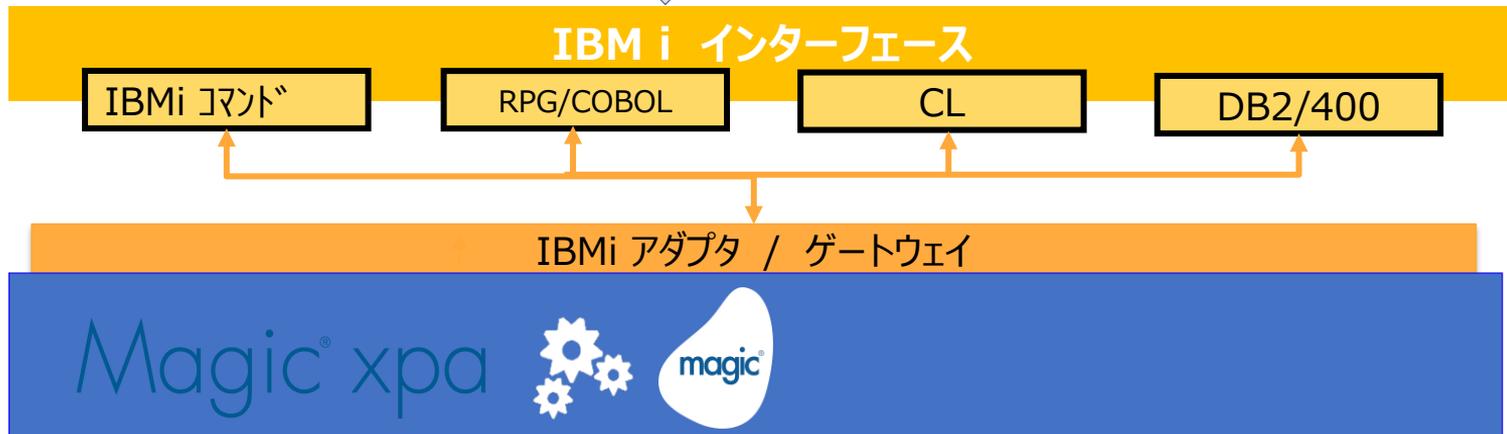
IBM
AS/400



既存DBへのアクセス

- ・データベースの新規作成
- ・DBの定義取得
既存DBの定義をMagicリポジトリに取り込むことができます
既存物理ファイル、論理ファイルを再定義することなく
アクセスする事が可能

IBM DB2



Magic xpi

—エコシステム統合、リアルタイムの価値



Magic[®] xpi

Magic xpi Integration Platformとは？

Magic[®] xpi[™]

企業内外のDB、アプリケーション、クラウドサービスなどに
存在するあらゆるデータを“ノンコーディング”で連携

Magic xpi Integration Platformの特徴

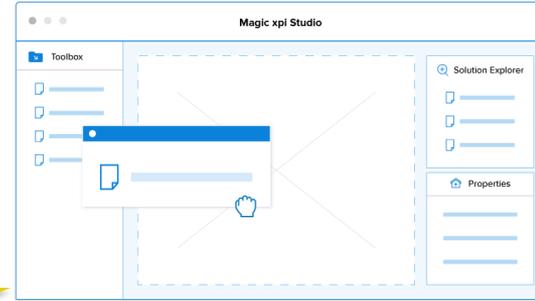
- ①豊富なアダプタ・コネクタ 66種類500機能
- ②ドラッグ&ドロップによるデータ連携開発
- ③CPU数・Core数に依存しないユニークなライセンス体系
- ④ハイアベイラビリティ(可用性)・ハイスケーラビリティ(冗長性)

Magic xpiの特徴

- ①豊富なアダプタ・コネクタ 66種類500機能
- ②ドラッグ&ドロップによるデータ連携開発
- ③可用性・冗長性
- ④CPU数・Core数に依存しないライセンス

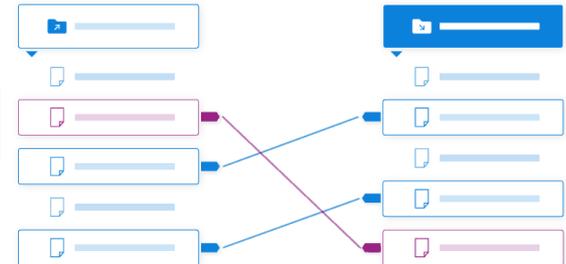
①ノンコーディング

コーディングを必要としないドラッグ・アンド・ドロップの開発環境各システムがAPIの仕様の知識がなくても、データ連携フローを作成できます。



②データマッパー

マウス操作で複数のエンドポイント間に線を引くだけで、データ変換・加工・編集・計算などの複雑な処理を行うことができます



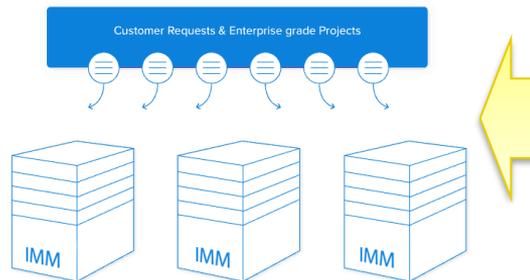
④スレッドライセンス

Magic xpiはサーバを増やしたり、CPUやコアを増やしても追加のライセンス費用いただきません。同時に処理できるフローの数によって課金される仕組みです。



③インメモリミドルウェア

IMM (インメモリミドルウェア) とは、Kubernetesベースの実装となりパフォーマンスが向上します。IMMにはモニタとロギングデータベースにMongo DBが組み込まれておりKubernetesの機能と組み合わせることで可用性が一層高くなります。



データ連携ツールのニーズ



- 1 基幹システムから周辺システムへデータを加工し自動登録したい。
- 2 システムにデータを二重登録しており、これらの作業時間を改善したい。
- 3 データを有効活用し、経営分析やデータの可視化を実施したい。
- 4 手作業の属人的な業務を自動化することで人手を削減しリアルタイム性も求めたい。
- 5 データがあらゆるシステムに分散し必要で正しいデータを抽出できない。
- 6 マスタデータの変更が頻繁にあり同期が取れない(追いつかない)。
- 7 周辺システムとの連携をスクラッチ開発しているが相手先の追加・変更のたびに開発が発生
- 8 SaaSをいくつか導入したがSaaS同士またはオンプレとの連携をどうすればよいのか分らない

サイロ化したシステムの問題点

業務フローが分断

人手作業が発生

ヒューマンエラー
によるデータ入力ミス

属人化・
ブラックボックス化



脱サイロ化システム・データの統合

二重入力が無くなる

データフォーマット統一

メンテナンス負担の軽減



リアルタイム連携

データの整合性

データの同期

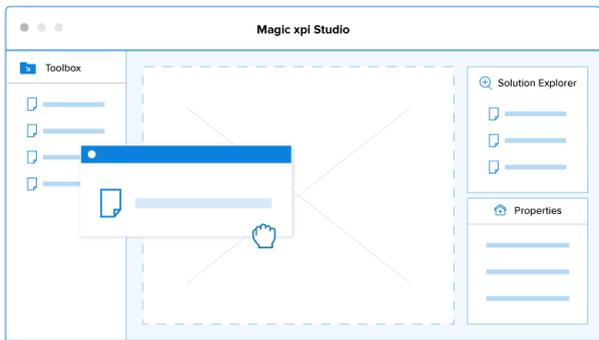
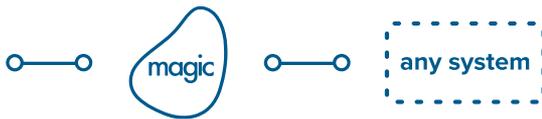
Magic xpiでのデータ連携フロー作成の流れ

① 貼る

Magic xpiが用意している
抽出元連携アダプタ・コネクタを貼る

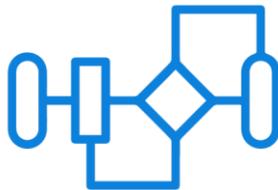
ORACLE®
JD EDWARDS

IBM
AS/400



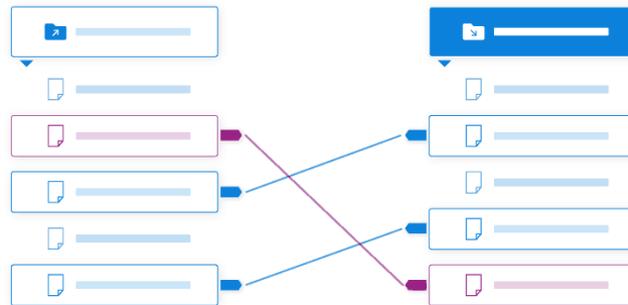
② 選ぶ

貼ったアダプタのプロパティ設定より
連携対象オブジェクトおよび



③ 線を引く

貼ったアダプタのプロパティ設定より
連携対象オブジェクトおよび



ビジュアル開発環境でシステム連携フローをデザイン

ドラッグ&ドロップによるデータ連携開発環

The screenshot displays the Magic xpi Studio interface with several callout boxes highlighting key features:

- トリガーエリア (Trigger Area):** Points to the 'トリガ- (2)' (Trigger - (2)) area at the top of the workflow diagram.
- フロー設定 (Flow Setting):** Points to the 'ソリューション エクスプローラ' (Solution Explorer) on the right, showing the project structure.
- ツールボックス (Toolbox):** Points to the left sidebar containing various connectors and tools.
- アダプタ/コネクタ (Adapter/Connector):** A callout pointing to the 'コネクタ' (Connector) section in the toolbox.
- 業務連携フロー (Business Collaboration Flow):** Points to the central workflow diagram showing data flow between components like 'Cays.LastErrorCode <= 0' and 'F.DBエラー-カウント < 3'.
- プロパティ設定 (Property Setting):** Points to the 'プロパティ' (Property) window on the right, showing configuration for '6_1_JSONデータ出力 フロー-特性'.
- ドラッグ&ドロップ (Drag & Drop):** A large arrow callout pointing to the workflow diagram, indicating the development method.
- チェック結果 (Check Results):** Points to the 'チェッカー結果' (Checker Results) window at the bottom, showing a table of error messages.

#	重大度 (Severity)	BP/名称 (BP/Name)	フロー (Flow)	ステップ/トリガー (Step/Trigger)	コントロール名 (Control Name)	説明 (Description)
0	エラー (Error)	0 警告 (Warning)	0 メッセージ (Message)			
追加情報: (Additional Information)						
チェッカー結果: Project 出力 (Checker Results: Project Output)						

- : オプションアダプタ
- : トリガー

ERP

- SAP S/4 HANA Cloud
- SAP Business One
- JD Edwards Enterprise One
- JD Edwards World

ORACLE®

JD EDWARDS

会計

- 協定率行クラウド
- Dynamics AX 2012
- Dynamics 365 FO

CRM

- Salesforce
- Dynamics CRM
- Sugar CRM
- ServiceMax

API

- OData
- Web Service
- WCF Client

データベース

- Amazon RDS
- DB2/400
- PostgreSQL
- MySQL
- Microsoft SQL Server
- Oracle
- Actian Zen
- その他ODBC/JDBC接続

IBM DB2

開発言語・フレームワーク

- Magic xpa
- .NET
- Javaクラス
- Salesforce Lightning Platform
- IBM i(RPG, CL)

クラウドストレージ

- Amazon S3
- Amazon Redshift
- BOX(予定)

ネットワーク

- TCP Listener
- LDAP
- FTP
- SFTP
- HTTP
- MQTT

メッセージング

- MSMQ
- WebSphere MQ

ユーティリティ

- スケジューラ
- データマッパー
- Magicモニタ
- テハツガ

オフィス・グループウェア

- Microsoft Excel
- Microsoft Word
- Microsoft SharePoint
- Microsoft Exchange
- kintone(予定)
- HCL Notes
- HCL Domino
- Googleカレンダー
- Email

ファイルフォーマット

- JSON
- HTML
- CSV
- テキスト
- バイナリ (BLOB)

ファイル管理

- Directory Scanner(フォルダ監視)
- FileWatcher(遠隔フォルダ監視)
- ファイルアーカイブ
- ファイル管理
- ファイル分割
- 暗号化

Magic xpi

HCL Domino

標準無償
アダプタが豊富

豊富なアダプタ
(66種類500機能)

Magic モニタ

- プロジェクト情報
- トリガー
- フロー
- アクティビティ ログ

メニュー切り替え

ブラウザで各PCから閲覧可能

アクティビティログ

ブラウザで各PCから閲覧可能

アクティビティログ

アクティビティログ

時刻	メッセージの種類	メッセージ文字列	サーバー名	ビジネスプロセス	フロー名	ステップ名	ルート FSID	フローリクエストID	FSID	Blob
05-07-2024 01:03:15 PM	Flow completed	Execution Time: 00:00:36:462	Server_2	Business Process-1	SAPtoSalesforce		1	3	1	
05-07-2024 01:03:15 PM	Flow component completed	Execution Time: 00:00:01:632	Server_2	Business Process-1	SAPtoSalesforce	Salesforceへ連携	1	3	1	
05-07-2024 01:03:13 PM	Flow component started	Linear	Server_2	Business Process-1	SAPtoSalesforce	Salesforceへ連携	1	3	1	
05-07-2024 01:03:13 PM	Flow component completed	Execution Time: 00:00:34:684	Server_2	Business Process-1	SAPtoSalesforce	SAPからデータ取得	1	3	1	
05-07-2024 01:02:38 PM	Flow component started	Linear	Server_2	Business Process-1	SAPtoSalesforce	SAPからデータ取得	1	3	1	
05-07-2024 01:02:38 PM	Flow started		Server_2	Business Process-1	SAPtoSalesforce		1	3	1	
05-07-2024 01:02:19 PM	Trigger Started		Server_2	Business Process-1	SAPtoSalesforce		0	0	0	
05-07-2024 01:02:17 PM	Server started	- Instance number 2	Server_2				0	0	0	

ページ毎のアイテム数: 50 1-15 of 15

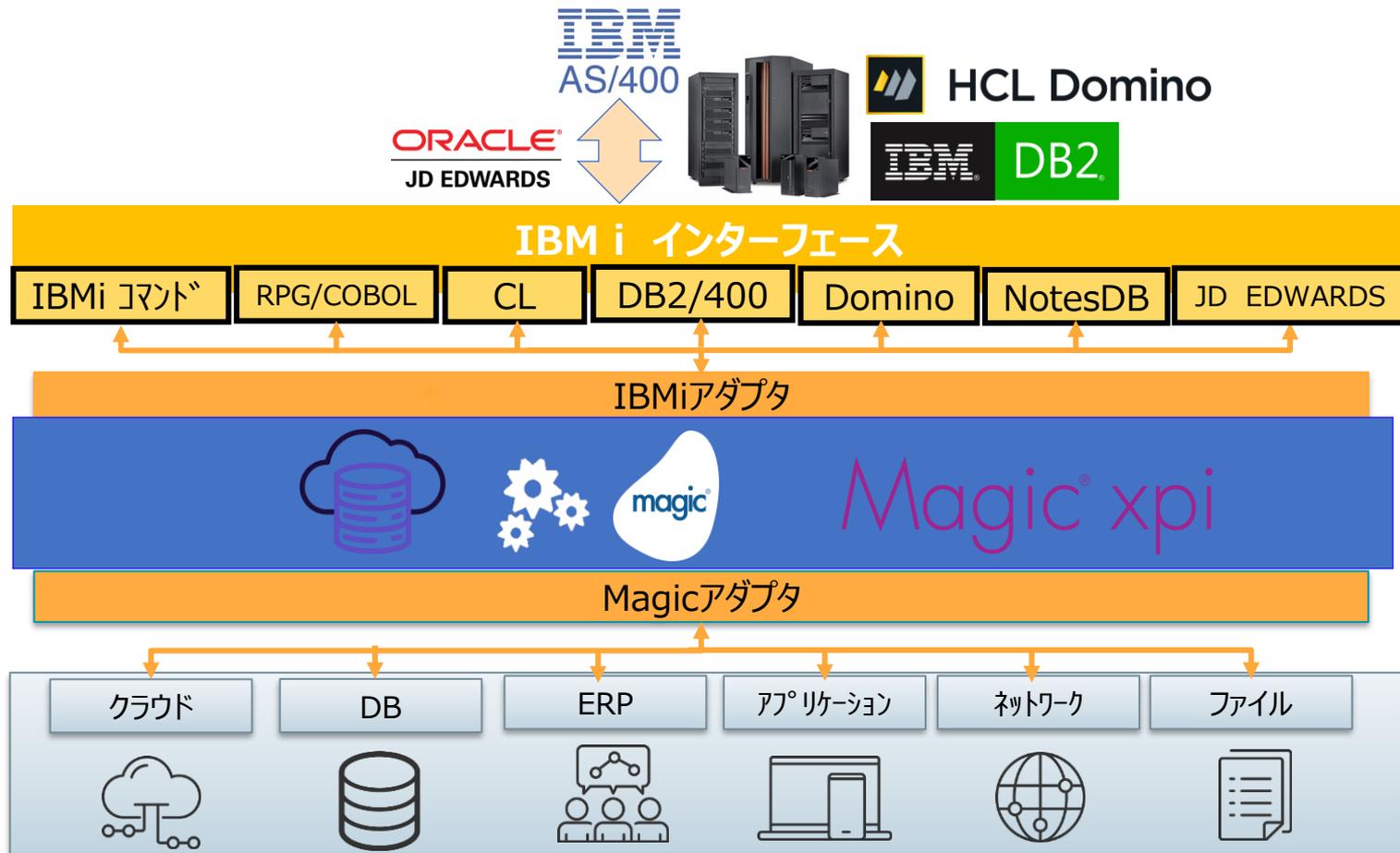
ダッシュボード

ダッシュボード

サマリ

アクティビティログの確認

IBMiインターフェース



IBM i 資産の強みと課題

	①信頼性・安定性	②運用効率	③ビジネス継続性
強み	<ul style="list-style-type: none"> 高い可用性と堅牢なセキュリティ 	<ul style="list-style-type: none"> 一元管理による低運用コスト 	<ul style="list-style-type: none"> 長期利用による業務適合性と安定稼働
課題	<ul style="list-style-type: none"> モダナイゼーションの遅れ 最新技術との統合 	<ul style="list-style-type: none"> スキル人材不足 属人化リスク 	<ul style="list-style-type: none"> クラウドやAPI連携などの新しい要件への対応力不足

Magic xpa

- GUI化・Web対応によるモダナイゼーション
- ノーコード/ローコード開発で保守性向上
- 既存ロジックの再利用による信頼性維持

Magic xpa

- ノーコード/ローコード開発による保守性向上
- 既存IBM i資産の再利用
- 自動化による運用効率改善

Magic xpa

- 既存IBM i資産再利用による迅速な機能追加
- モダナイゼーションで長期稼働を確保
- ノーコード開発で人材リスクを低減

Magic xpi

- 外部システムとのAPI連携強化
- クラウドサービスとの統合
- リアルタイムデータ同期による可用性向上
- 運用自動化で安定稼働を確保

Magic xpi

- 異種システム連携の自動化
- バッチ処理・データ転送の効率化
- クラウド連携による運用最適化
- 監視・通知機能で運用リスク低減

Magic xpi

- クラウド・モバイル連携で将来性を確保
- 異種システムとの統合で業務プロセスを強化
- リアルタイムデータ同期で事業継続性を強化
- 運用監視・通知でリスクを最小化

magic

Magic xpa

Magic

Magic xpi

導入・連携事例

—IBM i × Magic事例

サイロ化している個々のシステムデータを収集し Yellowfin (BI) で分析/レポートに活用

- 動物医薬品、製造輸入会社
- Force.com + AS400 (JD Edwards) + Domino Notesを連携
- BIツールはモバイル対応の“Yellowfin”をiPadで利用
- 他社と機能比較を実施、コストパフォーマンスでMagic xpiを選択

⇒増大が予想されるデータ連携業務に迅速に対応でき生産性の向上





文系情シス担当がノーコードで内製開発 ～IBM iとNotes間の連携と自動化～

課題

- > **残業時間を短縮**
受注データのフォーマット変換作業には、1週間あたり100時間がかかっている
- > **IBM i - Notes間のリアルタイム連携**
以前使用していたNotesアドインツールがサポート終了したため、代替の仕組みが必要
- > **連携ツールによる内製開発**
スクラッチ開発による単体のソリューションではなく、幅広い用途に内製が可能なノーコードの連携ツールを選択し、柔軟に対応

✓ 注文データのフォーマット変換



✓ IBM iのデータをNotesへ取り込む



導入効果

🏆
100
時間

各社異なるEDIデータのフォーマット変換作業を手動から自動化し、取引先から届くデータを基幹システムに取り込む作業を効率化

👍
3
ヶ月

プログラミング経験のないシステム担当者が2つの連携プロジェクトを3ヶ月で内製開発

⚙️
50
%

IBM iとNotesコネクターが含まれ、さらに検証環境のライセンスも提供されているため、他社製品に比べてライセンスコストを半分に削減



トリドールホールディングス株式会社

DXを支えるデータ連携プラットフォーム ～会計処理と人事異動の時間を短縮～

お客様情報

株式会社トリドールホールディングス

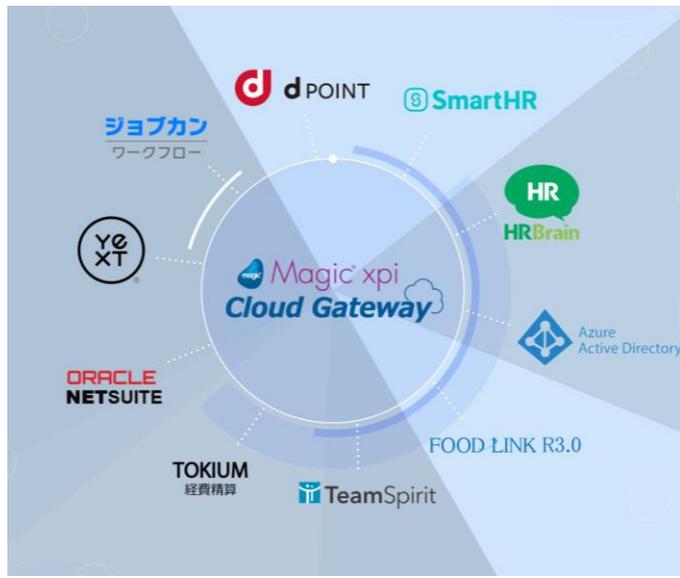
日本のみならず世界中で、「食」を中心に様々なブランドで飲食店を経営する事業会社を傘下に持つ持ち株会社であり、約1,700店舗を30カ国に展開をしています。代表するブランドとして、国内では讃岐うどん専門店の丸亀製麺、海外では譚仔三哥（タムジャイサムゴー）などがあります。



TORIDOLL →



システム連携イメージ



導入効果



人事異動に伴うユーザーマスターの変更作業が1週間



1～2日に短縮



会計処理のリードタイムを6営業日から3営業日に短縮



ユーザプロビジョニング：Azure ADと連携してアクセス権限を一括変更（構築中）

クロージング

一次のロードマップとさらにその先へ

生成AIの活用

開発プロセスの生成AI活用例

要件定義

- ✓ 要件抽出・整理
- ✓ 曖昧性チェック
- ✓ 業務フロー生成

設計

- ✓ 要件から設計ドラフト生成
- ✓ テーブル設計
- ✓ UI・UX設計

開発

- ✓ コード生成・補完
- ✓ コードレビュー
- ✓ リファクタリング提案

テスト

- ✓ テストケース・データ自動生成
- ✓ バグレポート解析

運用

- ✓ アラート検知(ログ解析)
- ✓ チャットボットによる一次対応

Magic Agentic
SDLC
New Web Studio
クラウドで開発/実行

アプリケーション 連携 ユーザ管理 API 環境設定

What do you want to build?

Describe your idea and let AI build it for you in minutes.
Use our [prompt guide](#) to get better outputs.

I want to connect between my SAP ERP application and my Salesforce.
I need to connect all the contacts and all the customers, including all open opportunities.

9/10 generations left this month [Improve prompt](#)

Generate blueprint

or

[Import your code](#)

どんな連携を
作成したいですか？

連携したい内容を
自然言語で書く

ボタンを押してドラフト作成



さらに詳細の条件を入力

✔ Define Data Scope – Identify SAP entities (customers, contacts, opportunities) and Salesforce objects to sync.

Edit

Delete

✔ Set Up Connectors – Configure secure API connections for SAP ERP and Salesforce.

Edit

Delete

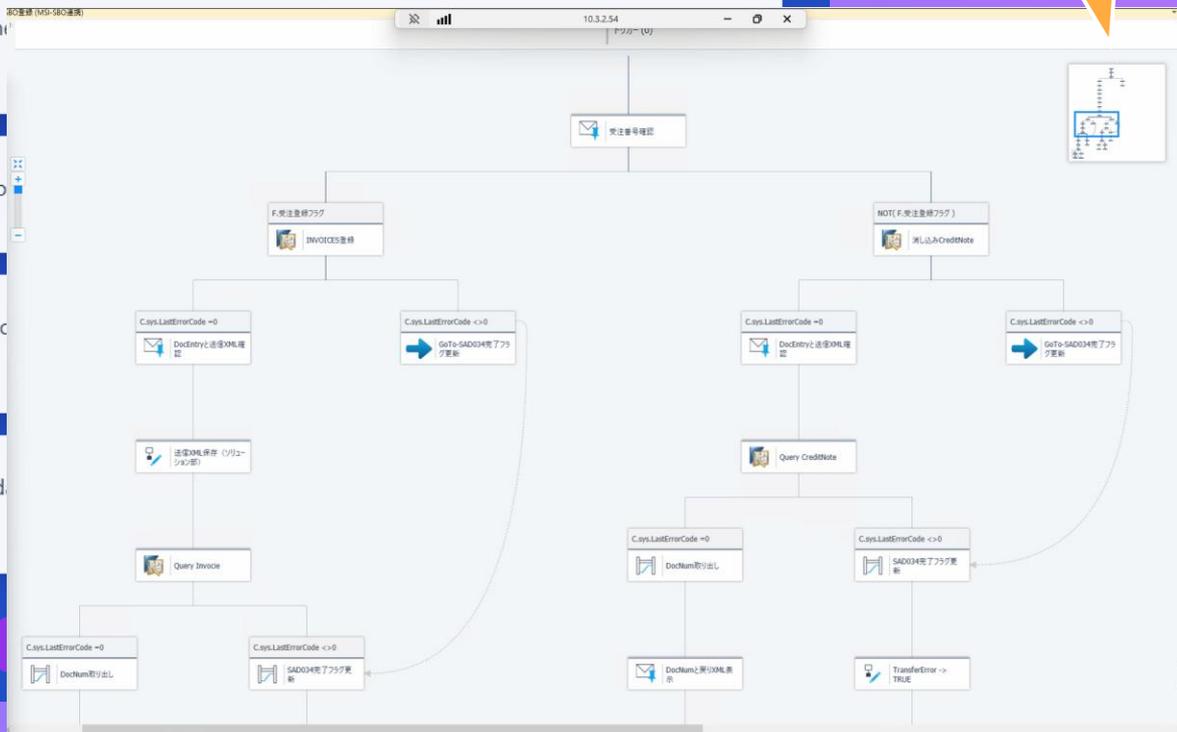
✔ Map Data Fields – Align SAP custom opportunity details.

✔ Design Data Flow – Establish rules for

✔ Implement Transformation – Apply to duplicates handling.

✔ Test & Deploy – Run test syncs, validate updates.

連携フローを自動作成/実行

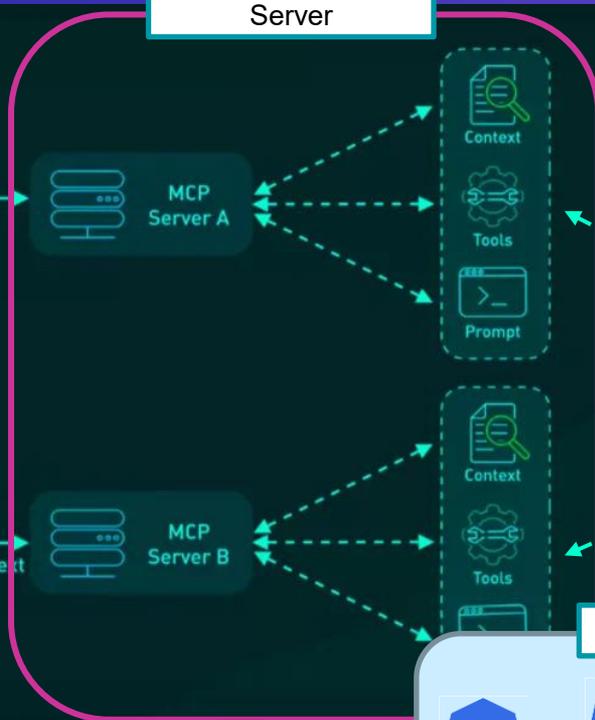


Supporting MCP Servers

Magic xpi
MCPサーバ



Magic xpi MCP
Server



REST

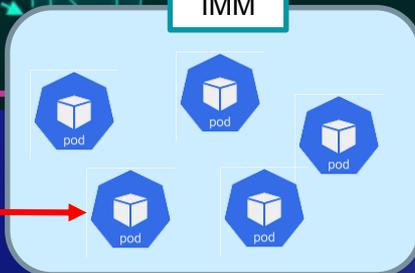
REST

IMM



自然言語で問い合わせて
連携結果を取得

MCPサーバをPod化し
IMMに取り込む





Com

Magic[®] xpa



AI

er Kit (Claude Code..)

entic SDLC Web Studio

s, RIA, Mobile continues delivery





Com

Magic[®] xpi



CP Gateway

metry and Observability





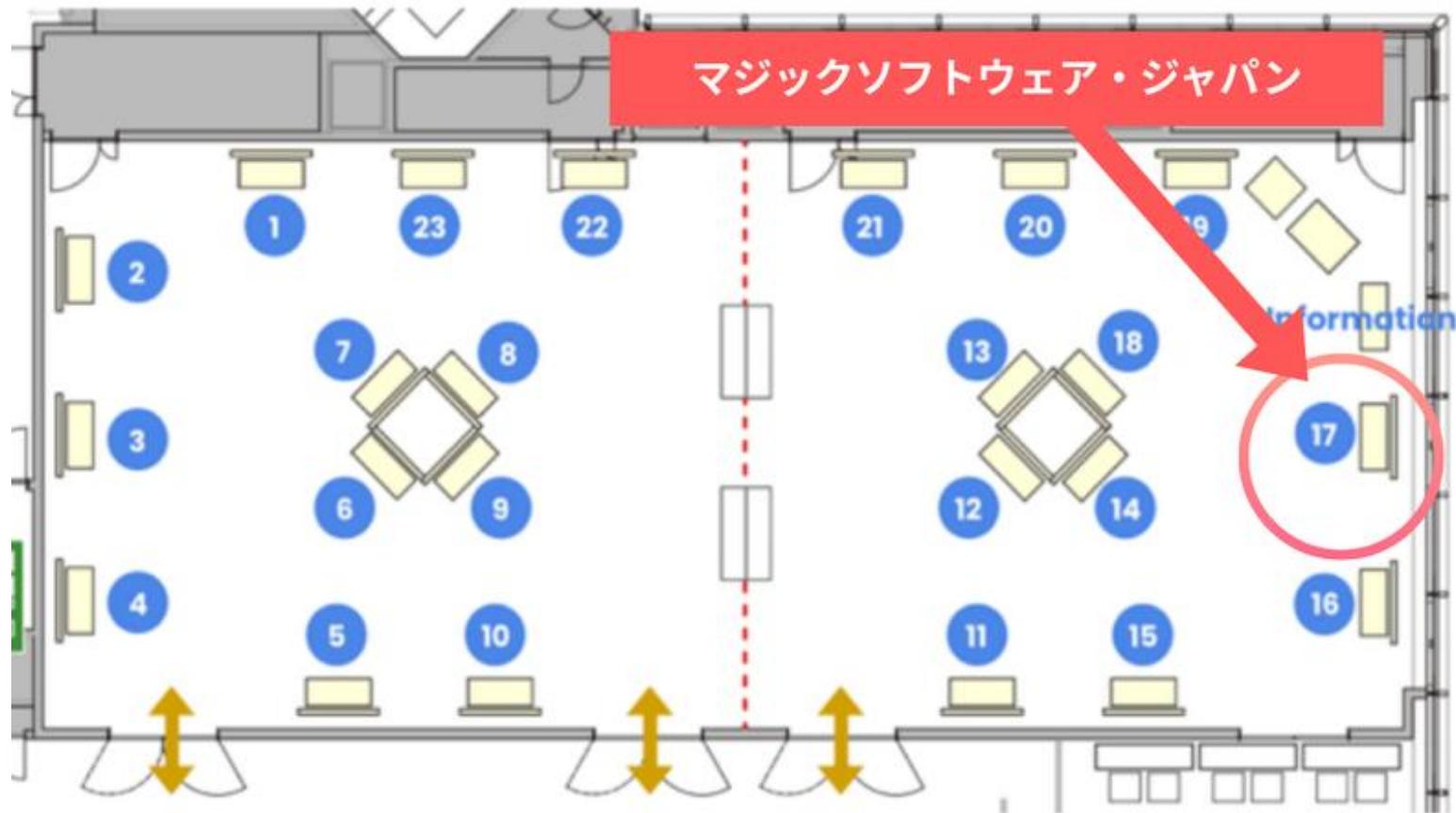
Magicは新たな進化により、クラウド連携、AI活用、そして運用の可視化をさらに進化させようとしています。

IBM i の強みをそのまま活かしながら、IBM i の価値を最大化する。これからの10年を見据えた業務システムへ進化させるために、ぜひMagicにそのお手伝いができる事を心から願っております。

本日はご清聴ありがとうございました

THANK YOU

展示ブース





Appendix

技術情報サイト

Magicユーザフォーラム

無償オンラインハンズオンセミナー

無償体験版

Magic導入実績

価格表



技術情報サイト DEVNET

magic DEVNET Japan ホーム | お問い合わせ | サイトマップ

Magic xpa ▼ Magic xpi ▼ サポートサービス ▼ ダウンロード ▼ ユーザー登録 ▼ スキルアップセンター ▼

ホーム サイト内検索

Magic xpa

- ▶ Magic xpa 4 製品情報
- ▶ Magic xpa 3.x 製品情報

Magic xpi

- ▶ Magic xpi 製品情報
- ▶ Magic xpi Partner Kit

その他の製品

- ▶ ReportsMagic
- ▶ Action Zen v14 for Magic
- ▶ Magic Optimizer 11
- ▶ Magic Compare & Merge 4
- ▶ MagicPatrol
- ▶ TSmagic

パッケージソフト.com

USERS FORUM
Magicユーザーズフォーラム

mos
Magic On Demand Seminar
自分のペースで気軽に受講

Magic xpa モバイルアプリケーション開発
モバイルアプリケーション デモサイト公開中!

Magic[®] xpa Application Platform

Magic xpa 体験版ダウンロード ▶ Magic xpa 製品概要 ▶

Magic[®] xpi Integration Platform

Magic xpi 体験版ダウンロード ▶ Magic xpi 製品概要 ▶

サポートサービス

- ▶ Magic xpa サポート

スキルアップセンター

- ▶ Magic xpa スキルアップセンター

新着情報

2021/11/12
Windows 11におけるMagic xpa 4.7簡易動作確認レポートが公開されました。

2021/10/08
Magic製品のWindows 11の対応予定について

2021/07/30
Magic xpa 4.7/4.6/3.3によるAndroid 11の動作確認レポートが公開されました。

Magic xpa 4.7/4.6/3.3によるAndroid 10の動作確認レポートが公開されました。

Magic xpa 4.6/3.3によるiOS 14の動作確認レポートが公開されました。
・xpa 4 動作環境
・xpa 3.x 動作環境

2021/07/16
ReportsMagic Ver2.1a がリリースされました。
・アップデート、製品情報、動作環境、体験版

2021/06/25
TSmagic V14がリリースされました。
・製品概要、製品構成、動作環境
・FAQ、体験版
・変更点と留意事項

2021/06/17
【MOS】に「Magic xpa Web Client基礎トレーニングコース【xpa 4.6】」【有償】が公開されました。
※有償MOSサポートオプションの

Magic xpa、xpi、オプションツールに関する最新の動作環境や技術情報を掲載しています。

スキルアップセンターでは、サンプルプログラムや逆引き辞典等の開発を支援する資料を豊富にご用意しております。

MOSではセミナー動画を試聴出来ます。
(一部有料コンテンツ有り)

<https://devnet.magicsoftware.co.jp/>

Carve Your repository how-tos, video tutorials, concept papers, and much more!

トピックスを検索



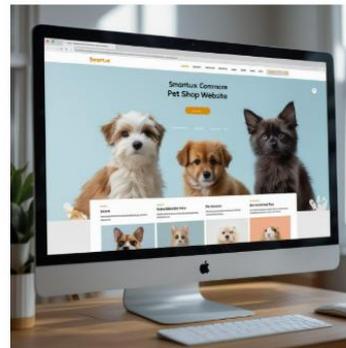
はじめてのSmartUX



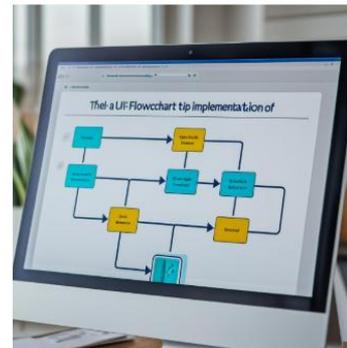
開発を始める前に



サーバーへの配置



デモサイト



逆引き辞典

<https://smartux.magicsoftware.com/ja/>

Magicユーザフォーラム

Magic開発者のオンラインフォーラム

ベテランマジシャンが教えてくれるノウハウをコミュニティで共有過去数千件のナレッジの宝庫

※マジシャン：Magic製品で開発する人をマジシャンと呼びます

<https://muforum.magicsoftware.co.jp/hc/ja>

コミュニティ

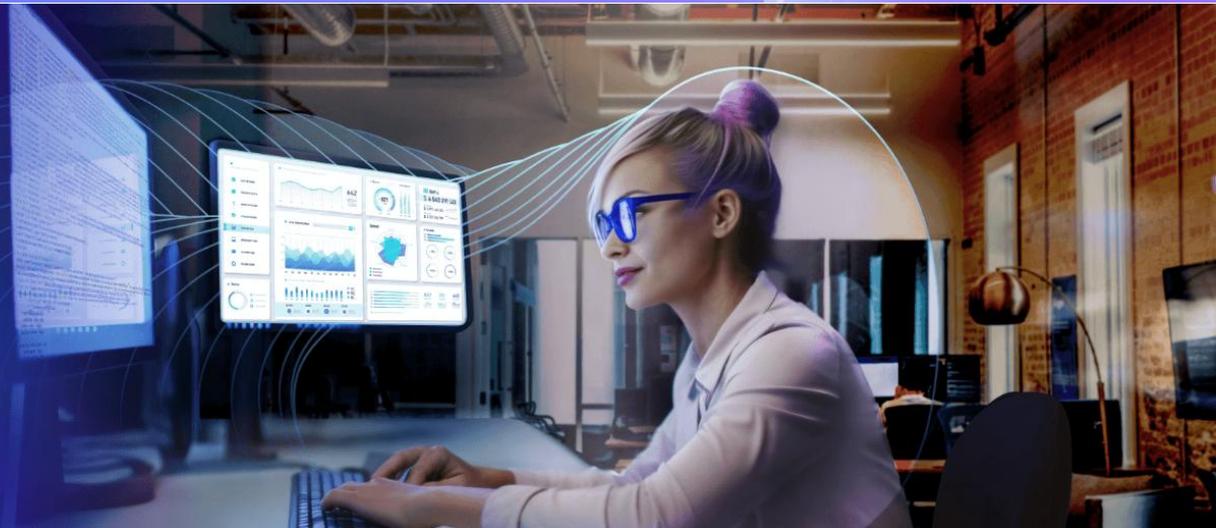
会話に参加しましょう



無償オンラインハンズオンセミナー

Welcome to Magic,
Your Home for
Digital Success

Advanced IT & Business Solutions



ローコード開発ツールおよびデータ連携ツールを体験する参加費無料のオンラインハンズオンセミナー

Magic[®] xpa <https://www.magicsoftware.com/ja/handson-seminer/magic-xpa-hands-on/>

Web Client <https://www.magicsoftware.com/ja/handson-seminer/magic-xpa-webclient/>

Magic[®] xpi <https://www.magicsoftware.com/ja/handson-seminer/magic-xpi-hands-on/>

無償体験版



Magic xpi体験版 ダウンロード

データ連携ツールの評価・検証用ライセンス

本体験版を通して、複雑でミッションクリティカルなシステム連携・統合をノンコーディングで実現できる Magic xpi の容易性と高生産性を体験してください。

フォームに必要事項を記入の上、「申込む」ボタンをクリックしてください。ご入力いただいたメールアドレス宛に、ファイルをお送りします。



体験版ダウンロードをご希望の方はお問い合わせください。

Magic導入実績（45,000社以上）

IGUAZU

TORIDOLL→



mipox

Farmind®

FUJITA PHARM

自然と健康を科学する



HONDA
The Power of Dreams



SONY



KEL
KANEMATSU ELECTRONICS LTD.

NIHON KOHDEN

TIS INTEC GROUP

NEC
NECソリューションイノベータ

FUJITSU

OneAyle

Aj
AJINOMOTO

広瀬化学薬品株式会社

アイセイ薬局

NE
NISHO
ELECTRONICS

AICA
TECH KENZAI

TADANO

SENNHEISER

Gakken

SECOM

OHARA



池田糖化工業
株式会社

Magic xpi Cloud Gateway価格表

	ベーシック	スタンダード	エンタープライズ
料金 ※ ¹ ※ ²	15 万円 / 月	22 万円 / 月	40 万円 / 月
スレッド数	5	15	35
アダプタ	標準のみ	全て利用可	全て利用可
実行ログの提供	✓	✓	✓
連携フロー開発環境	クラウド上でMagic xpi Studio 1ユーザーライセンスが利用可		
障害レポート	24時間365日 クラウドサーバ障害が発生した場合は、フロー保守担当者に連絡		
ヘルプデスク ※ ³	・Magic xpiサポートセンター(Webサイトで24時間365日受付) ・技術者からの対応:平日10:00~17:00		

※¹ 最短利用期間:12か月 ※² 初期構築費用として35万円が別途必要です

※³ 実行環境についての技術的なサポート窓口となります(フローに関するサポートは除く)

・検証環境が必要な場合は、別途お見積り



Check

✓ 豊富な標準アダプタ

・DBMS各種・REST・OData・Excel/Word・IBM i・MQTTなど、Magic xpiが提供する標準アダプタ・コネクタのすべてを月額5万円で利用可能

✓ 各種クラウド APIに連携

・REST、SOAP、ODataなどのAPIで各種サービスの連携が可能
・Salesforce、AWSなど各クラウドサービス専用アダプタも提供

✓ 連携フロー数、トリガー数は無制限

・同時に並行処理できるスレッド数による料金プラン
・連携フロー数、トリガー数、接続先数に制限なし

✓ クラウドサーバー使用料込みのリーズナブルな料金

・サブスクリプションライセンスだけでなく、Magic xpiサーバー運用基盤のIaaSも含む



Magic xpi オンプレ/サブスク価格表

Magic xpi V4.Xの価格表

タイプ	型式	製品名	スレッド数	定価		サブスクリプション (定価)		
				ライセンス料	メンテナンス料	年額	備考	
開発版	XPI4X-STUDIO	Magic xpi Studio Single User	-	500,000	100,000	200,000	Studioは月額	
実行版	Base	XPI4X-ISB-5	Magic xpi Integration Server Basic Edition(Intel)	5	2,800,000	560,000	1,120,000	標準アダプタのみ
		XPI4X-ISS-15	Magic xpi Integration Server Standard Edition(Intel)	15	4,800,000	960,000	1,920,000	①のアダプタ同梱
		XPI4X-ISE-35	Magic xpi Integration Server Enterprise Edition(Intel)	35	8,500,000	1,700,000	3,400,000	全アダプタ同梱
		XPI4X-ERP-C	SAP ERP Connector	-	2,000,000	400,000	②	600,000
	XPI4X-ERP-A1-A	SAP ERP A1 Adapter	-	1,250,000	250,000	②	375,000	Basic&Standerdのオプション
	XPI4X-B1-A	SAP Business One Adapter	-	750,000	150,000	①	225,000	Basicのオプション
	XPI4X-SF-A	SalesForce.com Adapter	-	750,000	150,000	①	225,000	Basicのオプション
	XPI4X-DCRM-A	Dynamics CRM Adapter	-	750,000	150,000	①	225,000	Basicのオプション
	XPI4X-JDE-A	JD Edwards Adapter	-	1,250,000	250,000	①	375,000	Basicのオプション
	XPI4X-JDE-W-A	JDE world software Adapter	-	1,250,000	250,000	①	375,000	Basicのオプション
	XPI4X-SP-A	Sharepoint Adapter	-	750,000	150,000	①	225,000	Basicのオプション
	XPI4X-SCRM-A	SugarCRM Adapter	-	750,000	150,000	①	225,000	Basicのオプション
	XPI4X-DAX-A	DynamicsAX Adapter	-	1,250,000	250,000	①	375,000	Basicのオプション
	XPI4X-SM-A	ServiceMax Adapter	-	750,000	150,000	①	225,000	Basicのオプション
	XPI4X-AWS-A	Amazon Web Service Adapter	-	300,000	60,000	①	90,000	Basicのオプション
XPI4X-D3FO-A	D365 Finance Operations Adapter	-	750,000	150,000	①	225,000	Basicのオプション	
XPI4X-BGY-K-A	勘定奉行クラウド Adapter	-	300,000	60,000	①	90,000	Basicのオプション	
XPI4X-BOX-A	Box Adapter	-	300,000	60,000	①	90,000	Basicのオプション	

※ Baseには、「24時間連続使用可能のテスト用ライセンス」が含まれます。

※ 「Base+Option」にてライセンス費用をご算出ください。